

令和5年 第1回 根室市教育委員会 会議録

1. 公開案件の審議

(1) 報告第1号 事務の臨時代理の報告について

(根室市修学旅行保護者等負担軽減事業実施要綱の制定について)

結 論 報告を承認

2. 非公開案件の審議（会議録省略）

(2) 議案第1号 令和4年度根室市スポーツ賞並びに根室市スポーツ奨励賞受賞者の 選考に係る諮問について

結 論 原案どおり決定

(3) 報告第2号 教育上特別な支援を必要とする児童の教育措置決定について

結 論 報告を承認

その他

学校給食のあり方について

<委員>

学校給食の牛乳について、検討委員会で議題に加えていただきたいと思います。毎日の給食には牛乳があって、私たちが飲んでいましたが、最近では本当に体に良いのかということや、欧米の人には良いが日本人には合わないなど、様々な意見を聞いております。

牛乳の取引などを考えるとすごく大きなことだと思いますので、簡単に牛乳をなくすことはできないと思いますが、例えば牛乳とお茶を選べるとか、そういったところを議題に加えていただければと思います。

<委員>

給食の配送に関することについてですが、現状は民間に輸送をお願いしていて、これからもまた民間に委託をするということでしょうか。

<教育部長>

そのための車両を造ってくださる市内業者さんもあります。市内業者をとにかく守るというスタンスで検討を進めていまして、資料に記載されている以外にも、さらに運送会社さんも関わっていただいております。そこは引き続き、根室市学校給食協会との取引で行えるように先ほどの市内業者さんの部分と、それから給食調理員さんと同じ扱いでできるようにと考えております。

<委員>

基本は公営化、民間運営という形になると思いますが、そういった場合にやってくれる業者は本当にあるのかなというところと、コスト面でのメリットについて、コストをそこまで削減できるのでしょうか。

<教育部長>

市にとって一番大きなところが施設の維持管理というところですが、年間で2億円以上かかっているのは老朽化による修繕というところがありまして、2億円以上で修繕がどのぐらいかかったかによって金額が変動しております。

北海道内のどこの自治体も給食センターの施設の維持管理が非常に大きな課題になっておりまして、給食に関する検討委員会の委員さんからも意見があったとおり、当初の児童生徒数の規模で施設を造って、そこから柔軟性のない運営がされたときに、児童生徒数がどんどん減っていくと、その後はどうするかという非常に非効率な施設になっていってしまうところをいかに解消するかが課題になっております。

根室市もこれから街全体のことを考えますと、市役所庁舎が建つとか、塵芥処理施設に90億円かかるとも言われています。施設はどうしても生活に必要な施設です。教育委員会だけでも体育館、それから市街地の学校どうするかというところになっています。その中で給食施設はできるだけ効率的に稼働させて、街全体の財政面を維持させるというところをいかにやっていくかが大きな課題で、今回の給食に関する検討委員会のご意見を踏まえて最終的に教育委員会として、市として判断して対応していかなければなりません。

<教育部長>

検討委員会の中で何かを結論付けるということになると、委員さんそれぞれの立場の中で事業者さんからの圧力が働いたりするので、ご意見をいただいて、最終的には市として、教育委員会として決断していかなければならないと考えております。

<委員>

わかりました。

次回の意見交換について

<教育長>

現在、令和5年の教育行政方針を考えております。教育行政方針にこんな価値観、こんな意義を入れてほしいということを考えていただければと思います。

今年、思い描いているのは、ジャズの文化を広げるということです。オーケストラは指揮者のもとに指揮者の指示した通りに動くといういわゆる今までの教育観ですが、ジャズはその場の雰囲気によって各演奏者がセッション、即興で合わせていく。そんなことが大事ですというようなことを考えています。

そういったことでご意見をいただけたらと思っております。他にもそれぞれ委員さんの方でこんな価値観を入れてほしいということがあればお願いします。

<教育長>

その他なにかございますか。

(特になし)

<教育長>

別にご発言もなければ、以上をもちまして、本日の委員会に付議されました議件の審議は全て終了いたしました。これをもちまして、令和5年第1回根室市教育委員会の会議を閉会いたします。

午前11時00分 閉会